

【 R6 筑紫中央高校 英語 CAN-DO リスト 】

学年	時期	Reading	Listening	Writing	Speaking		GOAL
					Interaction	Presentation	
1 年 生	前期	100語前後の日常生活の身近な話題や社会問題についての文章を理解することができる。発音に注意して正確に音読することができる。 【70wpm】	授業中の挨拶やクラスルームイングリッシュを理解し、ネイティブスピーカーがゆっくりかつはっきり話せば、指示通りに動くことができる。	日常なことや自分のことについて、基本的な語句や文を用いて、40語程度のスピーチを書くことができる。	挨拶や自己紹介など基本的な語句や表現を用いて、短い文章を話すことができる。また、ALTと日常の挨拶をすることができる。	前もって発話することを準備した上で、自分の将来の夢や自分の気持ちなどについてスピーチ・プレゼンテーションをすることができる。	A2 準2級 (35%)
	後期	100語前後の抽象的な文章や人物の伝記からディスコースマーカ―に注意して具体的な情報を取り出すことができる。 【75wpm】	100語前後の教科書の本文を5回程聞いて、重要な単語を聞き取り、大意把握することができる。	日常の出来事について学んだ英単語や辞書を使って、60語程度の文章を書くことができる。	相手の意見をしっかりと聞き、相づちを打ったりしながら、自分の考えを主張し、ディスカッションすることができる。	日常的・社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて、論理の構成や展開を工夫して伝えることができる。	
	評価	レビューテスト、英単テスト	レビューテスト（リスニング）、TT	レビューテスト（記述）、英作文	TT、パフォーマンステスト（ディベート、プレゼンテーション）		
2 年 生	前期	文と文、段落と段落のつながりに意識し、論理的な文章の展開を意識して、文章全体の流れを把握することができる。所見の文章を正確な発音で音読することができる。 【80wpm】	身近な話題についてALTが発音や語彙に配慮しながら話せば、大まかな内容を理解することができる。	主題を含む序論、根拠や具体例、理由を含む本論、文全体の要約をする結論を含む複数の段落からなる80語程度の英作文を書くことができる。	事前準備をした上で、トピックに対し賛成・反対の立場に立って自分の意見や考えを理由やデータとともに主張し、簡単なディベートをすることができる。	ある話題について、読んだり聞いたりしてことをもとに、アイコンタクト・ジェスチャー・顔の表情などを工夫して発表することができる。	A2 準2級 (65%)
	後期	書き手の意図や具体的な情報を的確に読み取ることができる。教科書の本文の内容を理解しながら、自然な速さで音読することができる。 【85wpm】	説明文や討論などにおいて、話し手の話す内容の要点を示す語句やつながりを示す語句に注意して聞くことができる。	相手に伝わりやすい文章となるように構成を工夫し、多様な表現を用いて、複数の段落からなる90語程度の英作文を書くことができる。	ディベートにおいて、自分と相手の意見や観点を比較させながら、意見を主張、さらに質問や反対意見を述べることができる。	ある話題について、情報や考え、気持ちを理由や根拠とともに、詳しくスピーチ・プレゼンテーションをすることができる。また、意見や感想を述べ合うことができる。	
	評価	レビューテスト、英単テスト	レビューテスト（リスニング）、TT	レビューテスト（記述）、英作文	TT、パフォーマンステスト（ディベート、プレゼンテーション）		
3 年 生	前期	社会問題や研究など様々なトピックについての文章を、複数の視点で読むことができる。また、初見の文章でも、意味を理解し、音読することができる。 【90wpm】	自然な速さの標準的な英語で話されていれば、ALTとの会話の要点を理解することができる。ニュースや講演などを、メモを取りながら情報を聞き取ることができる。	理由や根拠の適切さを精査して、論理性を高めるための準備を行い、100語程度の英作文を書くことができる。	あるトピックに関して、複数の資料を準備し、それらを有効的に活用しながら、ディベートをすることができる。また、その場に合わせた臨機応変に発言をすることができる。	アイコンタクトやジェスチャーを用いて、その場の状況に合わせてながら、流暢な英語でスピーチ・プレゼンテーションをすることができる。	A2 準2級 (80%)  B1 2級 (20%)
	後期	社会問題について、自分の力で文章の展開に注意しながら、必要な情報を読み取り、要点や詳細を捉えることができる。また、共通テストレベルの長文を時間内に読み設問に答え、7割程度正答できる。 【100wpm】	ある程度情報量のある内容について自分の力で必要な情報を聞き取り、要点や詳細を捉えることができる。また、共通テストレベルのリスニング問題を7割程度正答できる。	社会性や専門性の高い話題について、読み手を説得できるよう自分の立場を明らかにしながら、論理的に100語程度の英作文を書くことができる。	相手の意向や気持ちを理解した上で、自分自身の考えを相手に伝えたり、相手の意見を聞いたり、即興でやり取りをすることができる。	相手と状況に応じて、発表内容や発表の方法を工夫し、相手を引きつけるような発表をすることができる。また、質疑応答にも答えることができる。	
	評価	レビューテスト、英単テスト	レビューテスト（リスニング）、TT	レビューテスト（記述）、英作文	TT、パフォーマンステスト（ディベート、プレゼンテーション）		

